



2025 新潟市立赤塚中学校 教育の重点 ～ 学校教育ビジョン ～



《教育目標》

明るく 賢く 強く やりぬく



《学校経営の理念》

『すべての生徒が3年間を楽しく過ごせる学校』

《向上を目指す3つの力》

『自分を高める力』

やる気・自信・
意欲・向上心など

『自分と向き合う力』

自制心・忍耐力・
ねばり強さ・行動力など

『他者とつながる力』

コミュニケーション力・
思いやり・社交性・傾聴力など

生徒指導の視点

- ・個性の発見と可能性の伸長、幸福追求と自己実現を支える常態的・先行的な生徒指導の充実
- ・朝と帰りのルーティン、ライフの三点固定を基盤とした、望ましい生活習慣の定着
- ・体験的な活動の重視と成功・感動体験を通じた自尊感情を高揚させる活動の工夫（振り返り）

特別支援教育の視点

- ・多様な学び方を生かし、一人一人が最適に学ぶことのできる環境整備（UDL ガイドライン）
- ・生徒の実態、学習状況に合わせた教材や指導方法等の工夫改善（ICTの活用、意図的なギミック）
- ・個別の教育支援計画に基づき、個別のニーズに応じた指導・支援のあり方の工夫

生徒の実態

- 明るく素直で協力的である
- 傾聴を心がけ、相手の話を真剣に聴くことができる
- めあてをもって毎日過ごしている生徒は多くない
- 集団の利益のために自分の意見を伝えようとする生徒は少ない
- 生活習慣の乱れやメディアコントロールに課題がある

支持的風土醸成の視点

- ・傾聴を核とした、だれもが安心して学習したり、生活したりできる学級・集団づくり（クラス会議）
- ・仲間や教師との良好な人間関係づくりを通じた、他者を信頼し尊重する態度の醸成
- ・主体的・協働的に学び、問題を解決したり、責任を果たしたりしようとする態度の育成

目指す子どもの姿

- 目標をもち、主体的に課題解決に向かう子ども
- 地域から学び、共に伸びていく子ども
- 相手を思いやり、協働する子ども



AAR サイクルの活用

Anticipation（見通し）-Action（行動）-Reflection（振り返り）

自分で予測し計画を描き、実践し、実践を振り返って
経験から新しい知識を得たり、次の予測や目標につなげたりする

関係機関・地域・家庭との連携

- 学校運営協議会、地域と学校パートナーシップ事業の推進
- 保小中連携推進協議会、地域諸団体との連携・共同学習
- 各種相談機関、医療機関、家庭等との情報共有・協働

安心・安全を守る

- 「学校いじめ防止基本方針」の徹底
- 「自分の命は自分で守る」指導（姿勢の防災教育）
- 安全を守る（避難訓練、救命救急訓練、安全点検）

ウェルビーイングの向上